

研究機関：広島大学

研究課題名	アトピー性皮膚炎患者における汗アレルギーの時間変化の検討
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学 講師 高萩 俊輔
研究期間	2022年2月21日(倫理委員会承認後)～2022年10月31日
対象者	2010年7月～2022年1月の間に広島大学病院皮膚科で加療している、年齢が18歳以上、70歳以下のアトピー性皮膚炎(AD)患者で、患者好塩基球を用いたヒスタミン遊離試験で汗に対する過敏性が証明される患者さんを対象とします。
意義・目的	アトピー性皮膚炎(AD)では、汗に対する即時型アレルギー(汗アレルギー)が病態に関係します。しかし、AD患者において、汗アレルギーの獲得年齢や、獲得した汗アレルギーに脱感作が生じるか否かなどの汗アレルギーの時間変化に関する報告はありません。本研究では、汗アレルギーを有するAD患者を対象として、汗に対する過敏性の経時的変化を検討します。本研究により、AD患者における汗アレルギーの脱感作の可能性や、汗に対するマネジメントが必要な期間の目安を患者に提案できるようになると考えます。
方法	既存のカルテ情報を参照し、年齢、性別、既往歴、合併症、治療内容、採血検査(CBC、TARC、総IgE、特異的IgE(コナヒョウヒダニ、ヤケヒョウヒダニ、マラセチア)、汗ヒスタミン遊離試験(HRT))、EASISコア、IGAスコアなどのAD皮疹の重症度スコアの複数時点でのデータを収集して解析します。さらに、汗中の抗原(MGL_1304)やダニ抗原(Der f1)に対するIgE抗体価を検討するために、複数時点の残余血清を用いてMGL_1304特異的IgE、Der f1特異的IgEを測定し解析します。
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学医系科学研究科皮膚科学 講師 高萩 俊輔
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。</p> <p>研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。</p>
問合せ・苦情等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3  Tel : 082-257-5237  広島大学病院皮膚科 職名 医科診療医 沼田 智史</p>